

おんじゆく

広報

No. 58

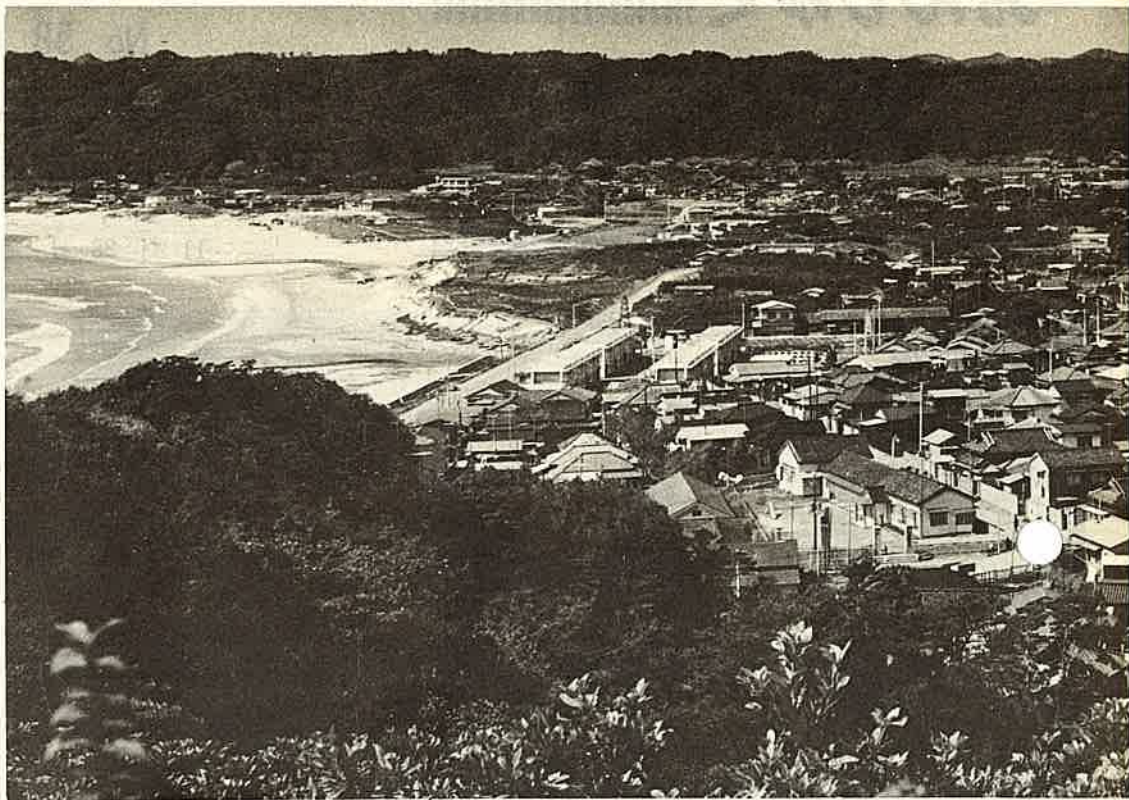
町政特集号

昭和42年

11月28日発行



大波月海岸



も く じ

あいさつ	2～3
人 口	4～5
財 政	6～8
農 業	9～11
漁 業	12～13
商 工 業	14～15
教 育	16～17
民生・衛生	18～19
交 通	20～21
観 光	22～23
町民の生活	24

町政を担当してから間もなく観光シーズンに突入し、あちこちと飛びまわっているうちに、また静かな町に落ち着きました。この間短い期間ではありますが、忙しい毎日の連続でした。それでも静かに反省し、子供を教育 する上における不安や、環境衛生、あるいは物価の急上昇など、自然発生的に起こるこれらの諸問題について真剣に考え、対策を立て、実行に移すよう努力しております。

各家庭におきましては、特に教育上の問題について適切な指導監督を行なっていただくとともに、学校当局とも連絡を密にし、観光振興上における有形無形の障害排除にご協力を願い、さらに発展を期したいと念じます。

町の一般施策は、さきに公表したとおりで着々施行しております。この施策を具体的に実施するにあたり、私どもに要請されるものは



記念碑から見た御宿の街

「住民の意志に直結し、住民の立場に立つた」行政を行っていくことであります。

そこで住民の皆さんの考えを的確にとらえこれを充分行政に反映させる手段を講じなければなりませんので、広報活動や行政懇談会あるいは町長の一日相談などを積極的に実施し、この目的達成に資するよう配慮しております。

このようにして住民の意志を常に知り、施策を住民ひとりひとりに知らせることによって、町と住民との間の円滑な疎通が図られ、相互理解と親近感が深められて行政効果は、いっそう促進されることと信じます。

ここに、その後の町の動向をお知らせするため町勢特集号を発行し、ご利用いただくとともにご批判をいただき、調和のとれた町づくりにまい進いたしたいと存じます。

ごあいさつ



町長 岩井 敏夫

農家人口の減少めだつ

昭和40年の国勢調査による御宿町の人口は、9千人を割って、8,815人（男 4,053人、女 4,762人）となりました。

世帯数は 2.068で、これを前回調査（昭和35年）とくらべると、この5年間に人口が458人減少し、世帯は逆に21世帯増加しました。

このように本町の人口は合併（昭和30年）以来一度も増加することなく、年平均94人（昭和30年～40年の平均）の割合で減少の一途をたどっています。

これは自然動態（出生—死亡）によるわずかな増加を社会動態（転入—転出）における

転出人口がはるかに上まわるためです。

特にこの1、2年は出生数が極端に減っており、昭和41年の出生数（92人）は昭和30年（184人）の半数になっていることが注目されます。

なおこの5年間に本町で減少率の最も高かったのは実谷で（73人、12.7%）次いで久保、七本となっており、農村地域の減少率が高い。また世帯数の増加は、夫婦単位の世帯を構成する人が年々増加しているためです。

昭和40年国勢調査による男女15才以上の就業者は、3,758人でこれを産業別に見ると、第一次産業が42%。第二次産業が20%、第三次産業が38%で昭和35年より第一次産業が減少（10%減）し、第二次産業（4%増）と第三次産業（6%増）への就業者が増加しています。



この一、二年出生率は十年前の半数と極端に減っています

◆人口の推移

年次	世帯数	人口			前年に対する増減	女100対する男	1世帯平均人員	人口密度 1 km ²	面積 km ²	摘要
		総数	男	女						
昭和30年	2,022	9,753	4,519	5,234		86.3	4.8	389	25.04	{ 国勢調査布施 岩和田合併 国勢調査 推計
35	2,047	9,273	4,313	4,960	△ 480	87.0	4.5	370	"	
40	2,068	8,815	4,053	4,762	△ 458	85.1	4.3	352	"	
41	2,083	8,703	4,028	4,675	△ 112	86.2	4.2	348	"	
42	2,090	8,678	4,008	4,670	△ 25	85.8	4.2	347	"	

◆人口動態（年次別）

年次	自然動態						社会動態		
	出生	死亡	自然増減 出生-死亡	死産	婚姻	離婚	転入	転出	社会動態
昭和30年	184	74	110	19	68	9	484	784	△ 300
35	150	99	51	10	65	2	297	418	△ 121
40	132	91	41	19	254	9	221	353	△ 132
41	92	84	6	12	214	17	271	360	△ 89

◆地区別世帯数と人口

(昭和40年10月1日現在)

部落名	世帯主	人口		
		男	女	計
須賀	285	506	592	1,098
浜	219	420	545	965
高山田	74	190	186	376
久保	183	354	434	788
新町	370	673	806	1,479
六軒町	208	361	421	782
小計	1,339	2,504	2,984	5,488
立山	37	87	106	193
小幡	49	125	127	252
新久井	54	132	143	275
新宿	48	101	108	209
小計	188	445	484	929
実谷上	39	84	101	185
中	37	76	88	164
下	32	75	78	153
七本	27	71	64	135
小計	135	306	331	637
入宿	99	198	237	435
中宿	55	107	142	249
下宿	50	103	120	223
後宿	115	217	264	481
扇町	87	173	200	373
小計	406	798	963	1,761
合計	2,068	4,053	4,762	8,815

◆産業・男女別15才以上就業者数

(40年国勢調査)

産業	男女の別	総数	男	女
I 農業		1,137	496	641
II 林業・狩猟業		2	2	0
III 漁業・水産養殖業		440	421	19
IV 鉱業		3	2	1
V 建設業		289	253	36
VI 製造業		472	270	202
VII 卸売業・小売業		539	262	277
VIII 金融・保険・不動産業		43	27	16
IX 運輸・通信業		237	193	44
X 電気・ガス・水道業		11	9	2
XI サービス業		485	229	256
XII 公務		99	87	12
XIII 分類不能の産業		1	0	1
総数		3,758	2,251	1,507

2億円を超える大型予算

伸びゆく町勢を反映して、昭和42年度本町一般会計の総予算額は、2億1,400万円（昨年より1億687万円増）という大型予算となりました。

このうち、一番大きいのは御宿小学校の建築費を含んだ教育費で全体の42%。次いで農林水産業費、総務費、民生費の順となっています。

いっぽう、はいる方では、地方交付税（国から町にくれる金）が22%で第一位。このほか、国庫支出金、県支出金が17%。財産収入（町有財産売却代）が15%。町税が13%となっており、毎年のことながら国や県への依存度が高くなっています。



2億円を超える予算を有効に運用するよう努めています

41年度決算による住民負担の状況を見ると一世帯当りの税金は、1万3,514円、町民1人当たり3,170円となっています。

昭和42年度一般会計歳入歳出予算

〔歳入〕

〔歳出〕

(単位 千円)

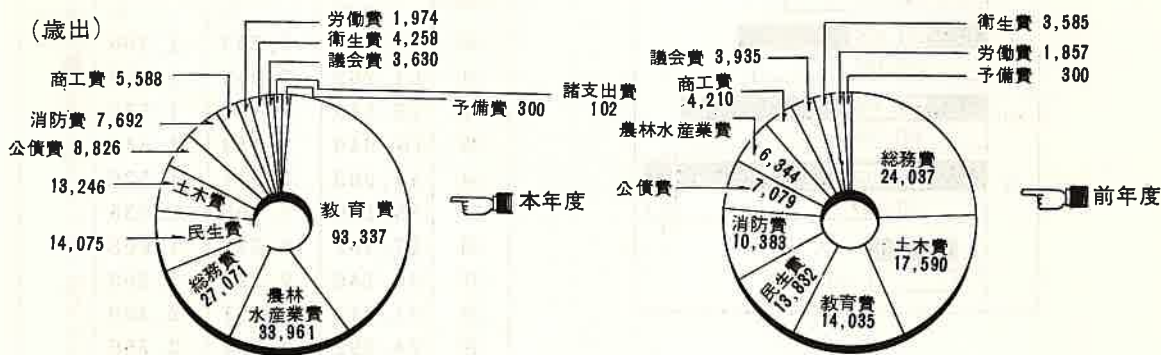
款	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較		百分率 %	款	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較		百分率 %	特 定 財 源			一 般 財 源
			増	減					増	減		国	県	地方債	
1町 税	28,781	25,688	3,093		13.4	1議 会 費	3,630	3,935		305	1.7				3,630
2地方交付税	46,000	42,000	4,000		21.5	2総 務 費	27,071	24,037	3,034		12.6	559	700	1,058	24,754
3分担金及負担金	4,400	2,530	1,870		2.1	3民 生 費	14,075	13,832	243		6.6	6,736		2,417	4,922
4使用料及手数料	3,315	3,105	210		1.5	4衛 生 費	4,258	3,585	673		2.0	312		733	3,213
5国庫支出金	27,682	6,417	21,265		12.9	5労 働 費	1,974	1,857	117		1.0	915			1,059
6県 支 出 金	8,705	2,564	6,141		4.1	6農 林・水産業費	33,961	6,344	27,617		6.2	19,365	3,200	4,303	7,093
7財 産 収 入	31,214	16,461	14,753		14.6	7商 工 費	5,588	4,210	1,378		2.6			1,258	4,330
8寄 附 金	105	1,555		1,450	0	8土 木 費	13,246	17,590		4,344	15.9			10,436	2,810
9繰 入 金	29,770	0	29,770		13.9	9消 防 費	7,692	10,383		2,691	3.6			900	6,792
10繰 越 金	4,000	3,000	1,000		1.9	10教 育 費	93,337	14,085	79,302		43.6	8,102	23,000	48,323	13,912
11諸 収 入	3,188	2,767	421		1.5	11公 債 費	8,826	7,079	1,747		4.1	398		1,080	7,348
12町 債	26,900	1,100	25,800		12.6	12諸 支 出 金	102	0	102					102	
						13予 備 費	300	300		7,340	0.1				300
計	214,060	107,187	108,323	1,450	100.0	計	214,060	107,187	114,213		100.0	36,387	26,900	70,610	80,163

41年度と42年度の比較

(歳入)

款	1千万	2千万	3千万	4千万	5千万
1町 税			28,781	25,688	
2地方交付税					46,000
3分担金及負担金	4,400				42,000
4使用料及手数料	2,530	3,315	3,105		
5国庫支出金		6,417	27,682		
6県支出金		2,564	8,705		
7財産収入			16,461	31,214	
8寄附金	105				
9繰入金		1,555			29,770
10繰越金	4,000	3,000			
11諸収入		3,188	2,767		
12町債	1,100				26,900

(歳出)



昭和41年度決算

(歳入)

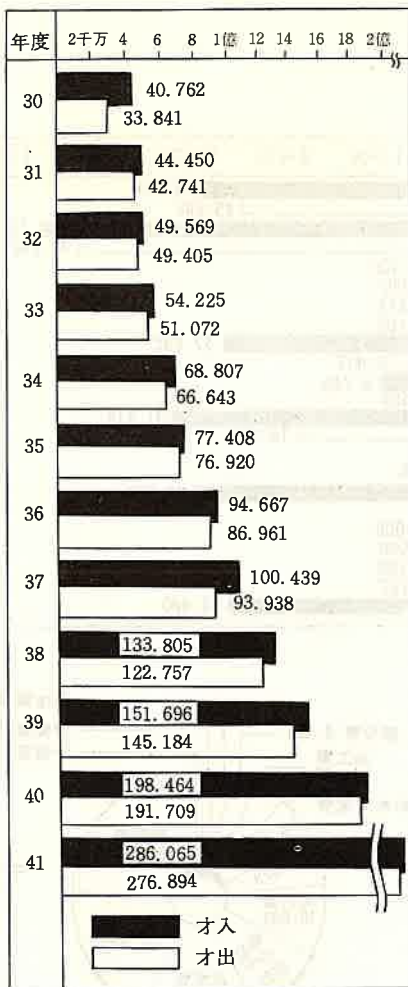
款	収入済額	構成比%
1 町 税	30,749	10.7
1~2臨時地方特例交付金	1,819	0.6
2 地方交付税	49,998	17.5
3 分担金及負担金	7,080	2.5
4 使用料	4,751	1.7
5 国庫支出金	37,774	13.2
6 県支出金	44,741	15.6
7 財産収入	72,600	25.4
8 寄附金	1,846	0.6
9 繰越金	6,755	2.4
10 諸収入	5,152	1.8
11 町債	22,800	8.0
歳入総額	286,065	

(歳出)

(単位 千円)

款	支出済額	構成比%
1 議会費	3,911	1.4
2 総務費	57,570	20.2
3 民生費	15,358	5.5
4 衛生費	6,273	2.3
5 労働費	1,677	0.6
6 農林・水産業費	80,136	28.9
7 商工費	6,820	2.5
8 土木費	24,775	8.9
9 消防費	12,498	4.5
10 教育費	57,905	20.9
11 公債費	17,130	2.6
12 諸支出金	2,831	1.0
13 予備費	10	0.01
歳出総額	276,894	

◆決算額の累年比較



租 税

◆税収入額の累年比較

(単位千円)

年度	調定額	徴収額	欠損額	徴収率
30	16,905	13,210	0	78.1
31	17,623	14,730	0	83.6
32	18,012	14,959	785	83.1
33	17,303	14,921	303	86.2
34	17,367	15,576	0	89.7
35	17,846	16,181	64	90.7
36	19,022	17,552	42	92.3
37	21,582	20,245	28	93.8
38	23,010	21,668	85	94.2
39	25,903	25,207	0	97.3
40	28,131	27,585	0	98.1
41	30,884	30,749	0	99.6

◆徴収状況

(昭和41年度)

税目別	調定額	徴収額	徴収率
総 額	30,884	30,749	99.6%
町 民 税	7,294	7,293	99.9
固定資産額	13,434	13,308	99.1
軽自動車税	1,069	1,061	99.3
たばこ消費税	6,751	6,751	100
電気ガス税	2,306	2,306	100
木材引取税	30	30	100

◆町民負担の状況

区分	町税総額	一世帯当り負担額	一人当り負担額	備 考
年度	千円	円	円	
30	13,618	6,753	1,396	滞納繰越金を除きタバコ・電気ガス税等を含む
31	14,262	7,053	1,452	
32	15,119	7,477	1,550	
33	15,040	7,438	1,542	
34	14,883	7,311	1,526	
35	15,166	7,408	1,635	
36	17,467	8,537	1,903	
37	20,146	9,827	2,205	
38	21,712	10,591	2,399	
39	24,692	12,004	2,756	
40	27,435	13,266	3,112	
41	30,330	14,561	3,485	

◆納税組合の状況

区 別	世帯数	加入世帯数	加入割合
須 賀	239	172	72%
浜	225	175	78
高山田	75	74	99
久 保	178	130	73
新 町	326	204	63
六軒町	194	115	59
岩和田	397	302	76
実 谷	137	127	93
上布施	178	165	93
計	1,949	1,464	75

◎ 世帯数は納税世帯数のみ。

農業

待たれる改善事業の完成

昭和42年 2月1日現在の農家数（経営耕地面積10アール以上）は 617戸で経営耕地面積は田 3万 5,080アール、畑 8,326アール、果樹園 579アール、計 4万 3,985アールとなっています。

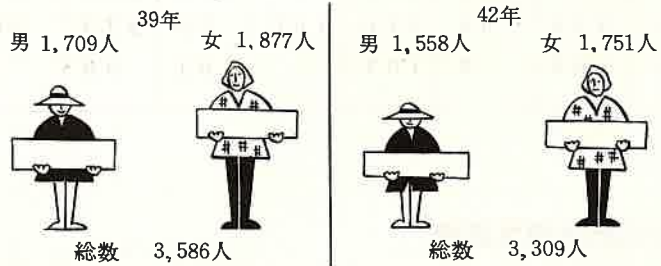
農家1戸当りの耕地面積は田で52アール、畑で13アールと少なく、100アール以上の耕地を経営する農家は全体の22%当る 150戸で

ほとんどが兼業農家です。

このように少ない耕地を有効に活用するために、高山田耕地の農業構造改善事業が昭和39年から昭和42年まで3ヶ年継続事業として行なわれました。

これは農道、用排水路を整備し、乾田化を計り機械の使用を容易にして労働生産性の向上を計ろうとするもので完成後の成果が期待されています。

農家人口



農業はそのほとんどが兼業となっています

◆経営耕地規模別農家

(単位 戸)

	総 数	アール 10～30 (1反～3反)	アール 30～50 (3反～5反)	アール 50～100 (5反～1町)	アール 100～150 (1町～1.5町)	アール 150以上 (1.5町以上)	例外規定
昭和31年	772	242	136	226	153	15	12
35	745	221	123	215	157	17	6
40	685	202	102	196	151	28	6
41	676	201	100	195	150	27	3
42	671	199	103	190	150	26	3

◆専業、兼業別農家数

(単位 戸)

部 落 名	昭 和 39 年					昭 和 42 年				
	総 数	専 業	兼 業			総 数	専 業	兼 業		
			総 数	第一種 兼 業	第二種 兼 業			総 数	第一種 兼 業	第二種 兼 業
総 数	695	105	590	254	336	671	48	623	274	349
御 宿	316	37	279	94	185	299	17	282	90	192
布 施	276	66	210	160	50	273	30	243	184	59
岩 和 田	103	2	101		101	99	1	98		98

◆耕地の広狭別経営面積

(単位 アール)

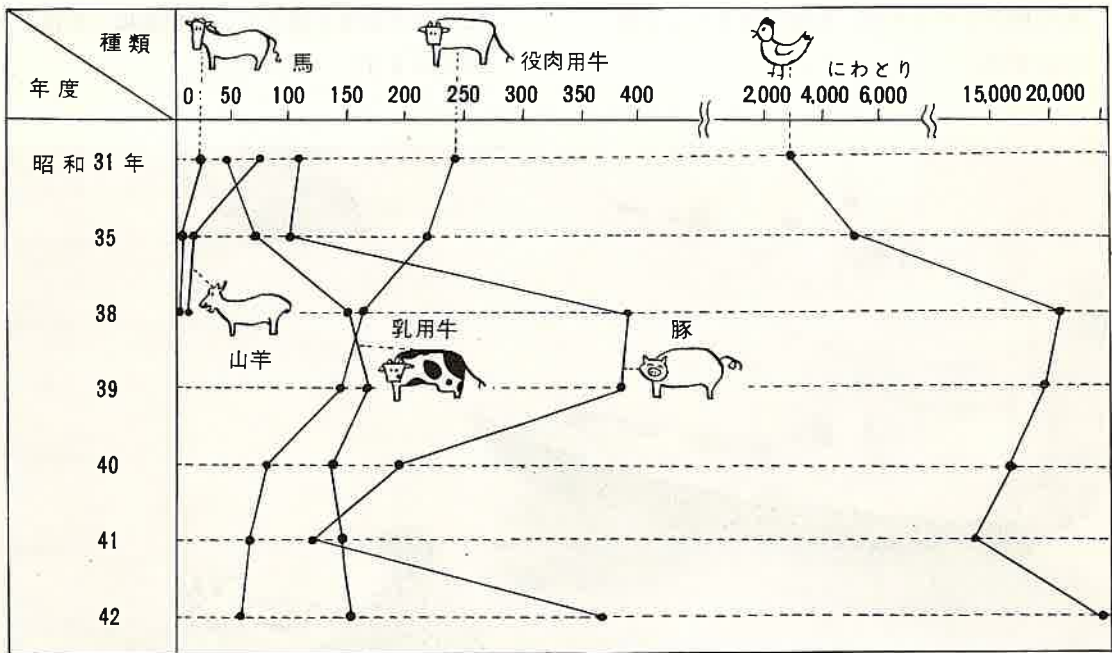
昭和42年2月1日現在

	農家数	総 数	耕 地 面 積					
			田		果 樹 園		普 通 畑	
			農家数	面 積	農家数	面 積	農家数	面 積
10～30アール (1反～3反)	199	199	174	2,711			128	999
30～50アール (3反～5反)	103	103	102	3,233	4	15	90	767
50～70アール (5反～7反)	75	75	75	3,496	3	9	75	893
70～100アール (7反～1町)	115	115	115	7,757	17	113	115	1,892
100～150アール (1町～1.5町)	150	150	150	14,371	43	320	149	3,218
150～200アール (1.5町～2町)	26	26	26	3,512	8	122	26	557
200～300アール (2町～3町)								
例 外 規 定	3							
総 数	671	668	642	35,080	75	579	583	8,326

主要作物収穫面積の累年比較

	水 稻	大 麦	甘 藷
昭和31年	3,3,930	8,170	3,340
32	3,3,810	7,370	3,080
33	3,3,830	7,020	2,880
34	3,3,690	6,060	2,400
35	3,3,850	6,230	2,780
36	3,3,680	5,220	2,260
37	3,3,530	3,740	1,970
38	3,3,090	3,200	1,930
39	3,3,060	2,980	1,810
40	3,2,835	2,438	1,629
41	3,2,537	2,529	1,730

家 畜



農用機械種類別所有

(単位 台)

	動力耕耘機		発動機	電動機	動力脱穀機		動力 糶摺機	動力 噴霧機	動力 撒粉機	農用トラ ック・オ ート三輪	穀類 乾燥機
	駆動型	索引型			普通型	全自動					
昭和35年	4	52	230	86	303		77	1	1	5	
40		259			304	68		7	6	8	254
42		284			256	112		7	6	11	293

注 40. 42の数字のないのは調査しなかったため

人工漁場整備に急ピッチ

漁業従事世帯のほとんどが兼業を営んでおり
専業は少ない。

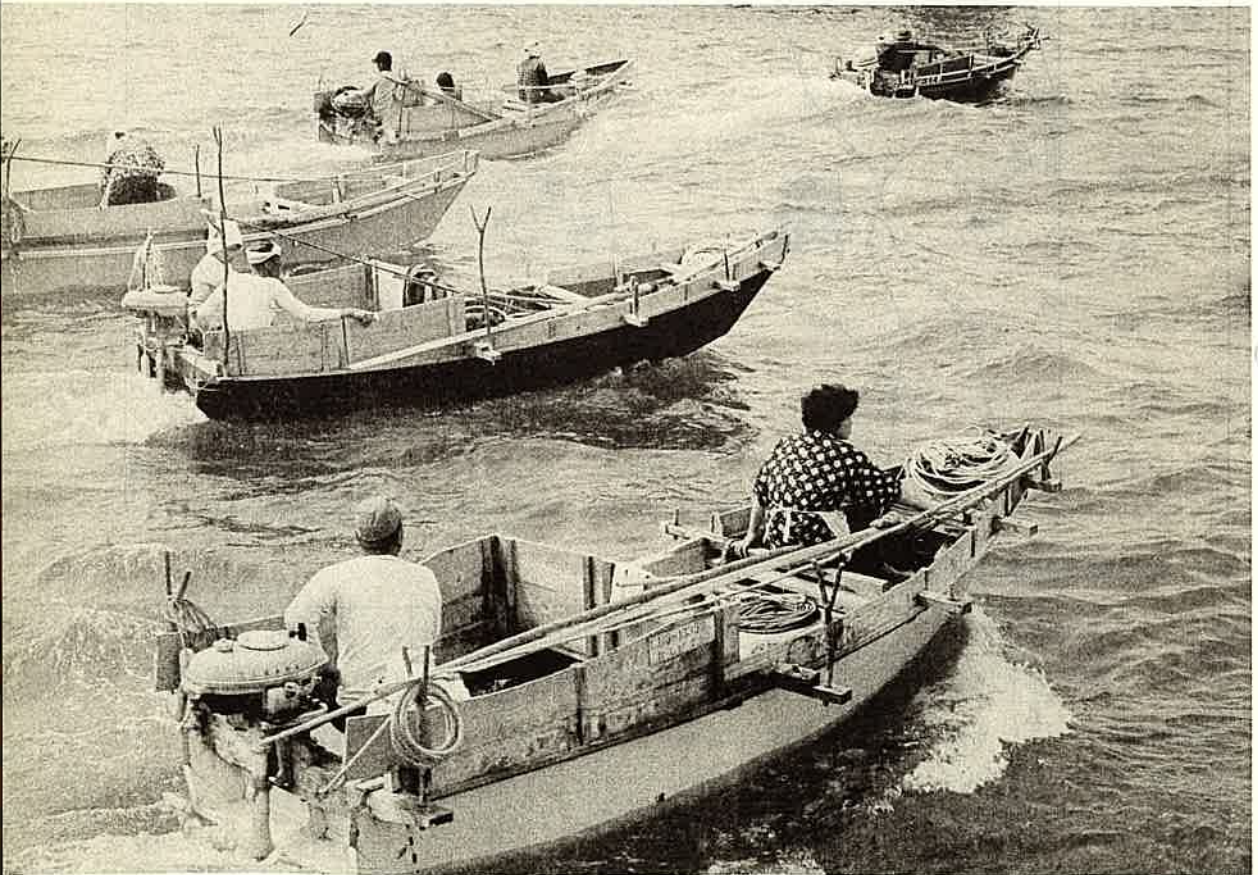
経営規模も小さく、漁船の97%が5トン未満
で全部が沿岸漁業です。

魚獲のおもなものは、サバ、イカ、タイ、ア
ワビ、サザエなどで、昨年（41年）の総水揚
高は2億 5,271万 9,000円で水揚高は年々着
実に伸びていますが、水揚量はぎやくに減っ
ています。



イワシの水揚げ

このため漁礁を投入し、磯根漁場の整備を進
めています。



漁場に向う海女舟

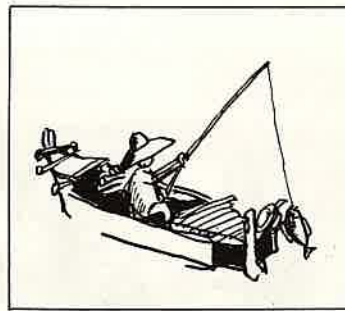
◆漁業別水揚量

(単位 トン)

種 別	昭 和 39 年			昭 和 40 年			昭 和 41 年		
	計	岩和田	御 宿	計	岩和田	御 宿	計	岩和田	御 宿
二そうまき あぐり巾着網	420		420	540		540	220		220
刺 網	50	3	47	90	5	85	36	6	30
さ ば 釣	1,062	864	198	272	197	75	756	550	206
い か 釣	11		11	46		46	121		121
その他の釣	100	39	61	171	145	26	82	42	40
その他の延縄	69	65	4	63	60	3	56	54	2
地 び き 網	—	—	—	—	—	—	—	—	—
採 貝	127	111	16	93	79	14	112	96	16
採 藻	106	51	55	609	537	72	521	457	64
突 棒	3		3				1		1
その他の漁業	145	145		155	155		349	349	
総 計	2,093	1,278	815	2,039	1,178	861	2,254	1,554	700

◆魚種別水揚量 (単位 トン)

魚種別	組 合 別		
	計	御 宿	岩和田
た い	37	3	34
ひらめ	28	6	22
さ ば	757	206	551
は た	55	1	54
ふ り	35	2	33
い か	263	121	142
かつお	4	1	3
いなだ	41	29	12
めだい	19	2	17
石もち	17	4	13
さ め	18	8	10
鮑	80	13	67
さゝえ	15	3	12
雑 魚	175	48	127
鰯	190	190	
計	1,734	637	1,097



◆漁船隻数

注：動力船5トン未満の中に船外機船を含む。

年次	総数	無動力船	動 力 船				
			総数	5t未満	5~10	10~20	20~30
31	220	143	77	56	6	9	6
37	252	9	243	225	4	8	6
40	239	6	233	224	2	4	3
41	266	5	261	255	1	4	1
42	283	1	282	275	1	3	3

◆年次別組合別水揚高

(単位 千円)

種別	昭 和 39 年			昭 和 40 年			昭 和 41 年		
	計	岩和田	御 宿	計	岩和田	御 宿	計	岩和田	御 宿
魚類	141,594	93,359	48,235	150,812	102,972	47,840	171,784	128,145	43,639
貝類	76,242	66,573	9,669	64,372	53,996	10,376	77,246	65,102	12,144
藻類	3,730	2,629	1,101	4,230	3,403	827	3,689	3,317	372
計	221,566	162,561	59,005	219,414	160,371	59,043	252,719	196,564	56,155

商工業

売上げ10年間に3倍

商業

飲食店を含む本町の商店数は188店、年間販売額は8億3千893万円の販売額は昭和33年の約3倍近くになっています。

この10年間に商店数はほとんどかわらず、また全商店の96%が従業員9人以下の商店で占められています。



減りはじめた生産額

工業

石綿、メリヤス、機械工場の誘致により、昭和38年から39年にかけて、工業生産額は大幅な伸びを示しましたが、39年から40年、41年と生産額は減少しており、昭和41年の製造品出荷額は5億638万円となっています。



町の商店街

売上げが10年間に約3倍になった商業 それだけ品物も豊富

年次別商店数・従業者数・販売額

年次	商店数	従業者数	販売額		手数料 サービス 料収入	商 品 手 持 額	売場面積 (平方米)	営 業 支 出 額
			月 間	年 間				
			千円	千円	千円	千円		千円
33	181	405	26,568	303,720	2,973	37,996	3,517	17,437
35	196	453	29,493	366,250	3,187	38,059	4,527	20,198
37	179	411	40,740	455,880	2,440	58,640	5,066	32,940
39	170	382	51,795	595,996	3,282	76,279	4,002	50,071
41	188	443	69,530	838,930	4,600	84,210	3,629	64,090

■昭和41年商業調査・産業別商店数・従業者数・販売額 (中分類) 金額単位 千円

	商店数	従業者数	売場面積 (平方メートル)	月間販売額	年間販売額	商品手持額 (6.31現在)	代理・仲立手数料収入	修理料 サービス料収入
				(41年6月)	(40.7~41.6)			
一般卸売業	17	57		28,890	311,410	24,320		190
代理商仲立業	1	1						250
織物・衣服・身の廻り品小売業	25	51	742	5,940	82,850	18,910		1,030
飲食料品小売業	95	192	1,917	22,100	264,290	16,540		350
自転車荷車小売業	6	12	140	1,570	14,740	2,650		1,230
家具建具・什器小売業	2	9	165	1,570	17,400	6,000		600
その他の小売業	25	79	665	9,460	123,910	15,790		950
総数	187	443	3,629	69,530	838,930	84,210		4,600
飲食店	16	42			24,330			

■年次別工場数・従業者数・製造品出荷額

注：38年調査には自動車修理業を含む

年次	組織別事業所数			従業者数			製造品出荷額 (千円)			
	計	法人	個人	計	常用労働者数	業主及び家族従業者	計	製造品出荷額	加工賃収入	修理料その他
昭和30年	58	14	44	226	121	105	231,969	228,684	1,827	1,458
31	58	14	44	366	41	325	194,443	191,205	2,223	1,015
32	60	16	44	387	293	94	264,879	261,432	2,941	506
33	61	16	45	410	301	109	290,070	285,880	3,282	908
34	59	16	43	377	282	95	286,725	282,302	3,734	689
35	60	13	47	351	258	93	257,151	251,374	4,857	920
36	57	14	43	365	276	89	288,295	280,703	6,742	850
37	53	14	39	334	257	77	335,600	327,020	5,820	2,760
38	59	17	42	418	331	87	416,070	408,290	4,240	3,540
39	51	17	34	515	444	71	557,750	548,960	8,490	300
40	50	4	46	470	399	71	516,900	509,650	6,800	450
41	46	4	42	457	386	71	506,380	497,240	9,140	

■産業中分類別工場数・従業者数・製造品出荷額

(昭和41年12月工業調査)

産業中分類	工場数	従業者数			製造品出荷額 千円	主たる生産名
		計	常用労働者数	業主及び家族従業者		
食料品製造業	27	257	210	47	312,780	煮干、塩干、パン、菓子
衣服その他繊維製品製造業	5	46	40	5	14,900	婦人セーター、レインコート、婦人服
木林木製品製造業	7	31	25	6	44,480	製材、建具
出版印刷同関連産業	2	6	1	5	5,950	印刷
機械製造業	3	16	10	6	6,870	ボルト、ナット
輸送用機械器具製造	2	102	100	2	121,400	船舶機械、自動車部品
総数	46	457	386	71	506,380	

教 育

すばらしい教育施設

昭和31年に岩和田小学校、39年に御宿中学校
そして本年御宿小学校の新校舎が完成し、合
併以来つづけて来た教育施設の整備がほとん

ど終り、その環境はすばらしいものとなりま
した。

なお人口の減少、出生数の減少とともに児童
生徒数も年々減っており本年5月現在の児童
生徒数は、昭和33年の最高年次よりも788人
も少なくなっていることが特に目をひきます。

小・中学校職員児童生徒数

42. 5. 1 現在

学 校 名	教 職 員 数			学 級 数	児 童 生 徒 数			校 長 名
	男	女	計		男	女	計	
御 宿 小	7	5	22	16 (1)	286	292	578	渡 辺 一 夫
岩 和 田 小	5	3	8	6	84	95	179	遠 山 農 夫 雄
布 施 小	5	7	12	9	138	130	268	江 沢 実
小 学 校 計	17	25	42	31 (1)	508	517	1,025	
御 宿 中	17	9	26	15 (1)	289	302	591	田 辺 一 也
合 計	34	34	78	46 (2)	797	819	1,616	

() 内は特殊学級外数とする



中学校の卒業式



■学年別児童生徒数

42. 5. 1 現在

学校名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		男	女	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
御宿小	38	42	52	46	51	52	46	40	50	49	49	63	286	292	578
岩和田小	11	14	16	14	16	10	10	22	14	13	17	22	84	95	179
布施小	18	15	19	26	20	24	29	17	23	24	29	24	138	130	268
小学校計	67	71	87	86	87	86	85	79	87	86	95	109	508	517	1,025
御宿中	93	95	90	100	107	106							289	302	591
合計	160	166	177	186	194	192	85	79	87	86	95	109	797	819	1,616

■年次別児童生徒数

年次	御宿小学校	岩和田小学校	布施小学	御宿中学校	合計
30	881	278	500	404	2,063
31	878	301	509	541	2,229
32	923	322	511	627	2,383
33	939	327	540	598	2,404
34	940	320	517	590	2,367
35	860	292	475	670	2,297
36	826	263	455	792	2,336
37	773	239	418	827	2,257
38	707	220	363	801	2,091
39	679	214	339	725	1,957
40	640	199	314	675	1,828
41	614	186	305	601	1,706
42	578	179	268	591	1,616

不幸な人に暖かい援助

民生

恵まれない人々への援助、幼児の保育、青少年の健全育成など民生事業のはばは非常に広い。

昭和41年における生活保護世帯は51世帯で保護人員 134人に対し、441万円の保護費が支給されています。

保育所は3か所で園児数は270人。

12人の民生委員が社会福祉の推進のため、また16人の青少年相談員が若人の相談相手となって活躍しています。

衛生

結核の無料検診、各種予防接種、はえ、かのく除など公衆衛生に力を注ぐとともに増大するゴミ、し尿の処理と真剣にとりくんでいます。



3つの保育園に270人の幼児が収容され完全な保護のもとですくすくと育っています



予防注射を受ける赤ちゃん

◆保 育 園

(昭和42年9月1日現在)

区 分	公私の別	所 在 地	園 長	保 母	そ の 他	入	園	児
						総 数	男	女
御 宿 第 一	公	久 保2180	1	4	1	90	52	38
御 宿 第 二	公	新 町 419	—	5	1	90	35	55
岩 和 田	公	岩 和 田 926	—	7	—	90	38	52
計			1	16	2	270	125	145

◆御宿町における死因別死亡者数

(昭和41年分)

死 因 別	死亡数	死 因 別	死亡数
全 結 核	3	胃 及 び 十 二 指 腸 の 潰 瘍	3
悪性新生物 (リンパ組織及び造血組織の新生物を含む)	11	腎 炎 及 び ネ フ ロ ー セ	2
中 枢 神 経 の 血 管 損 傷	26	精神病の記載のない老衰並びに診断不明確及び原因不明	6
動脈リユーマリ性心臓疾患	1	そ の 他 の 全 て の 疾 患	3
そ の 他 の 心 臓 疾 患	13	そ の 他 の 不 慮 の 事 故	4
肺 炎 (新 性 児 肺 炎 を 除 く)	4	不 詳 及 び そ の 他	6
気 管 支 炎	2	計	84

御宿駅乗客数

	乗車人員
昭和36年	631,971 ^人
37	683,680
38	754,225
39	798,432
40	828,426
41	860,108
41年1月	71,263
2	64,080
3	69,784
4	61,492
5	64,269
6	66,721
7	91,009
8	111,171
9	64,385
10	63,817
11	64,384
12	67,733
計	860,108

電話加入者数

年次	加入者数
36	302
37	312
38	337
39	358
42	575

テレビの普及状況

年次	世帯数	台数	普及率
			%
30	2,022	4	0.2
33	2,024	20	1.0
35	2,047	241	12.0
38	2,050	1,454	70.9
42	2,084	1,798	86.3

通信機関

局名	種別	局員数	集配区域	郵便函	切手売別所
御宿郵便局	集配特別郵便局	30	御宿一円	12	11
布施郵便局	無集配特定局	5		1	1

(単位20人)

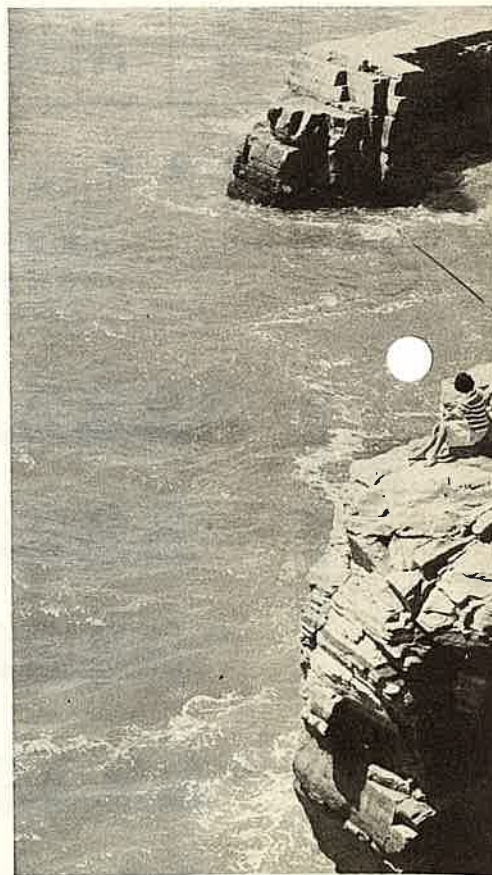
電話加入者数の推移



観 光

すばらしい発展の勢い

おんじゆくは、外房を代表する観光地として
年々すばらしい発展をつづけています。



海
女



海水浴場



磯づり



サンドスキー

	38年	39年	40年	41年
観 光 客 (人)	249,000	344,000	396,000	534,000
旅 館 (軒)	9	8	8	8
民 宿 (#)	—	—	51	54
貸 家 貸 間 (#)	60	92	108	158
海 の 家 (#)	10	24	26	30
駐 車 台 数 (有 料)	—	1,031	1,307	1,898
御 宿 駅 の 収 入 (夏 季) (千 円)	9,996	17,355	19,591	30,757

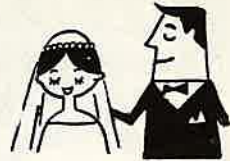
町民の生活



人口 8,815人 1世帯 4.3人



出生 4日に1人



婚姻 1.7日に1組



町税 1人年 3,170円



死亡 4.3日に1人



離婚 1年に17組



1年間のタバコ
消費本数 1,535万本



普通郵便差出 1人年35通
受取 1人年53通



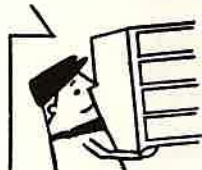
転入 1.3日に1人



小売店 12世帯に1軒



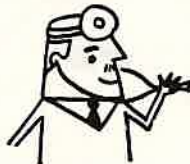
御宿駅乗客 1日 2,356人



転出 1日に1人



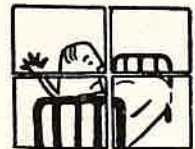
テレビ 1世帯に1台



医師、歯科医師 881人に1人



役場職員 町民 176人に1人



病院、診療所
979人に1施設



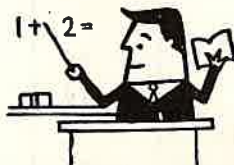
警官 2,938人に1人



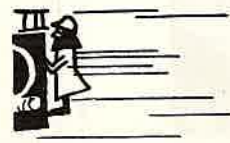
消防団員 町民 7人に1人



児童生徒 1.3世帯 1人



小中学校教員 生徒21人に1人



消防車 173世帯に1台

発行所 葉具御宿町役場

編集者
発行責任者

東 岩井
栄 敏夫
蔵